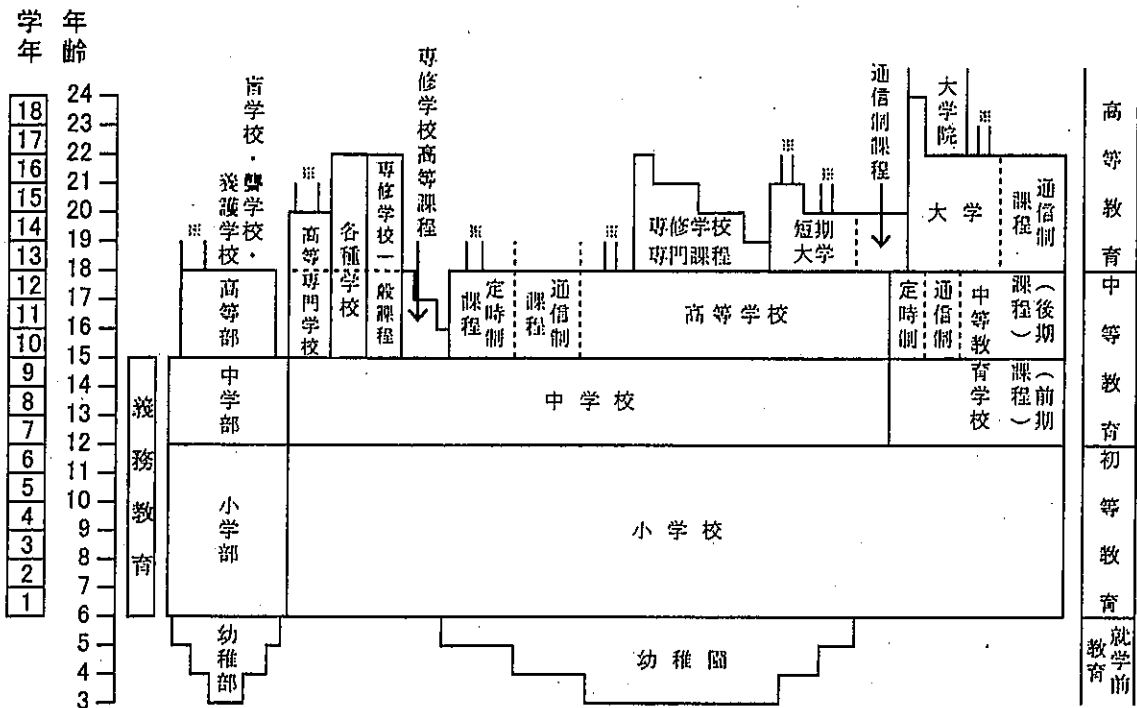


日本の大学入試制度

林 篤裕 (大学入試センター)

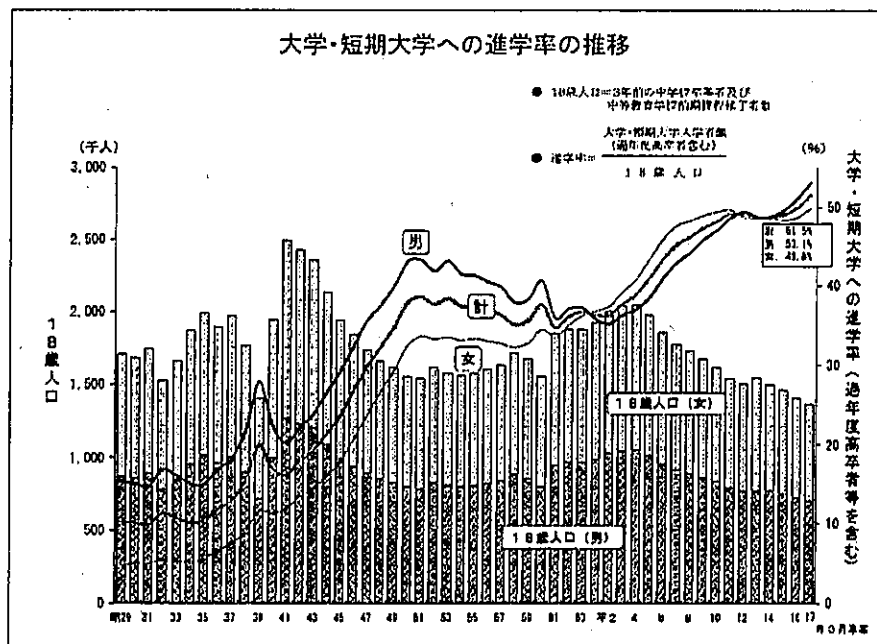
1 教育制度の概要および進学率

1.1 学校系統図¹⁾: 「※印」は専攻科を示す



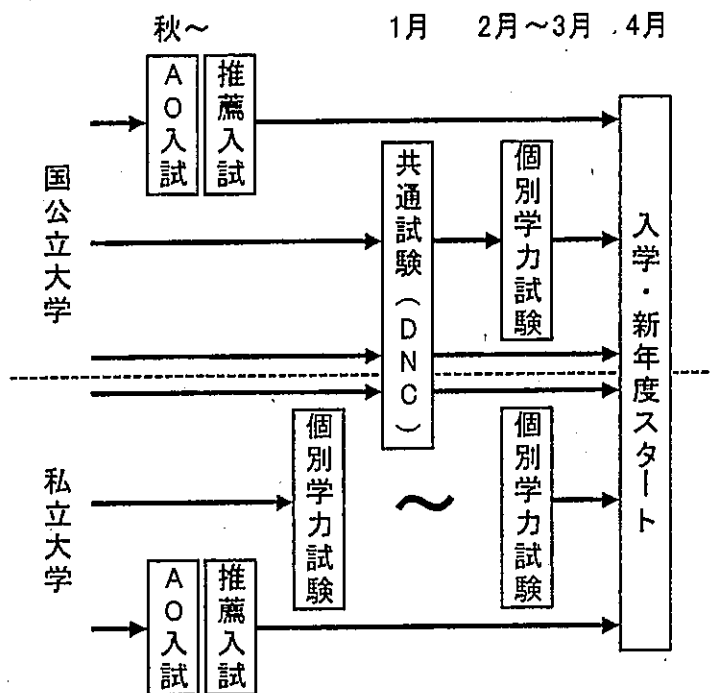
1.2 進学率 (フルタイム)^{2), 3)}

中学 == [94.4%] ==> 高校 == [52.3%] ==> 大学&短期大学



2 大学入試制度の概要

2.1 入試の流れ



2.2 共通試験の特徴：大学入試センター試験

6教科 33科目 9コマ(2006年1月、5科目の移行措置科目を含む)。初出設問で構成される。

2日間で実施。2006年からリスニングテスト(英語)が導入された。

マークシート方式(OMRで読み取り)。

試験利用大学と大学入試センターが共同で実施。

志願者数: 55.1万人、受験者数: 50.6万人(2006年)。

利用大学: 国立大学(82大学)、公立大学(72大学)、私立大学(440大学 1179学部)

表 1. 大学入試センター試験の出題科目、試験時間、配点(2006年) (*は移行措置科目)

期日	出題教科・科目			試験時間	配点
1月21日 (1日目)	公民	3	現代社会、倫理、政治・経済	60分	100点
	地理歴史	6	世界史A/B、日本史A/B、地理A/B、	60分	100点
	国語	1	国語	80分	200点
	外国語	5	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語 ※リスニングテストあり(英語のみ)	80分 30分	200点 50点
1月22日 (2日目)	理科①	4	理科総合B、生物I、総合理科*、生物IA*	60分	100点
	数学①	2	数学I、数学I・数学A	60分	100点
	数学②	5	数学II、数学II・数学B、 工業数理基礎、簿記・会計、情報関係基礎	60分	100点
	理科②	3	理科総合A、化学I、化学IA*	60分	100点
	理科③	4	物理I、地学I、物理IA*、地学IA*	60分	100点

2.3 共通試験の作題

大学入試センターが委託した問題作成委員(大学の教員)が2年間をかけて作成する。
チェックを行なう委員会(高校教員を含む)が別途あり、問題の質の維持向上に寄与している。

2.4 個別学力試験

各大学で必要と認めた試験を別途用意して実施。
その中には筆記試験だけではなく、小論文、実技、面接等も含まれる。
他に推薦入試も実施されており、その比重が増している。
近年はAO入試も盛んに導入されるようになっている。

3 他の国と比較して独自な点

数学のマーク方式：SAT(米)にも同様の形式がある
分離分割方式(前期日程、後期日程)：今後は流動的?

参考文献：

- 1) 独立行政法人 労働政策研究・研修機構(2006), データブック国際労働比較 2006 : 9.教育・能力開発, <http://www.jil.go.jp/kokunai/statistics/databook/con9.html>.
- 2) 文部科学省「教育指標の国際比較」(平成18年版)(2005), http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/18/03/06032718.htm
- 3) 文部科学省(2005), 平成17年度学校基本調査速報, http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/001/04073001/index.htm.
- 4) 大学入試センター(2005), 平成18年度センター試験受験案内, http://www.dnc.ac.jp/center_exam/18exam/sassi.html.